

天然ガス利用を推進する北海道 ガスの事業活動と環境負荷

地球環境と調和した資源・エネルギー利用を推進

北ガスでは、石油系(LPG)から天然ガスへと、都市ガス原料の転換を推進しております。
苫小牧勇払地区で産出された天然ガスは、石油資源開発(株)のパイプラインで当社の北広島供給所まで輸送し、ここから北ガスのガス導管を使用して札幌圏や恵庭・千歳に供給しています。
都市ガスの原料受け入れから、お客さまにご利用いただくまでの資源やエネルギーの投入量と、事業活動で発生する排ガスや廃棄物などの2003年度のフローを示しました。

ガス販売量 297百万m³
(46.04655MJ換算)

勇払油ガス田(苫小牧市/天然ガスの探掘)



勇払油ガス田での
産出テスト

北海道ガス



天然ガスの受入基地 北広島供給所



業務用車両



北ガス本社

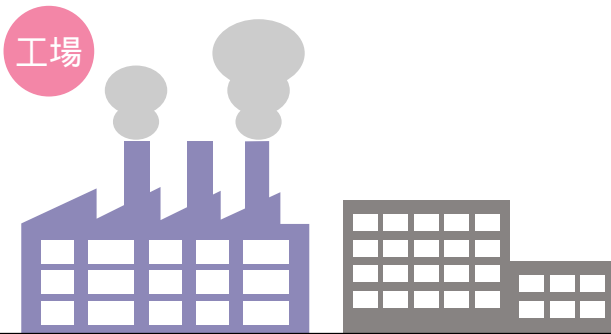


LPGを原料とする都市ガス製造工場



供給コントロールセンター

お客さま



天然ガス精製施設



精製施設

インプット

- 原料
天然ガス: 210百万m³
LPG: 73千t
- エネルギー
電力使用量: 23.3百万kWh
車両用燃料: ガソリン143kℓ、軽油53kℓ(参考: 天然ガス33千m³)
- 用水
393千t(上水道54千t、地下水24千t、河川水237千t、工業用水78千t)
- ガス導管(工事延長数)
鋼管: 14,929m(鋼管材料使用量: 656t)
鋳鉄管: 343m(鋳鉄管材料使用量: 18t)
PE管: 62,866m(PE管材料使用量: 174t)

アウトプット

- 排出ガス(製造供給関連)
CO₂: 34千t
NO_x: 33t
- 排水
排水量: 220千t(河川への放水量)
- 廃棄物
産業廃棄物:
総排出量228t、最終処分量87t、最終処分率38.2%
一般廃棄物:
総排出量184t、再資源化量127t、再資源化率68.8%
- 掘削土等
導管掘削土: 75千t(埋め立て処分)
アスコン発生量: 10.6千t(再資源化率100%)